

漁海況情報

令和7年11月6日 第14号(通巻801号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

2025年度第1回 対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報

令和7年10月28日に開催された「第123回 対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁況海況予報会議」の結果(2025年11月～2026年3月における海況・漁況の見通し)をお知らせします。

*参画機関：水産庁、国立研究開発法人 水産研究・教育機構、(一社)漁業情報サービスセンター、青森県、秋田県、山形県、新潟県、富山県、石川県、福井県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

*引用元：水産資源研究所ホームページ (<https://www.fra.go.jp/shigen/>)

【海況の今後の見通し(2025年11月～2026年3月)】

1 海流

薩南海域における黒潮北縁域は、短期的な南北移動を繰り返すが、11月に「接岸傾向」、12月以降は、1月頃に一時的に離岸するものの、「屋久島南付近での変動(平均的な位置)」もしくは「接岸傾向」で経過する。

2 表層水温

山口県沿岸・沖合、対馬東水道、壱岐水道、五島西沖、五島灘、天草西沖、西薩・甑沖、薩南沿岸、薩南沖合、沖縄島周辺海域、大陸棚、黒潮流域で、11月は「かなり高め」～「はなはだ高め」となるが、12月以降は「平年並み」～「やや高め」で経過する。

(注)引用符「」で囲んで表した平年比較の水温の高低の程度は以下のとおり。

「平年並み」：約2年に1回程度の発生頻度
「やや」：約3年に1回程度の発生頻度
「かなり」：約7年に1回程度の発生頻度
「はなはだ」：約22年に1回程度の発生頻度

【漁況の今後の見通し(2025年11月～2026年3月)】

◎対象海域：東シナ海

◎対象漁業：まき網、定置網、棒受網、その他

◎対象魚群：0歳魚(2025年級群(2025年生まれ))、1歳魚(2024年級群)、2歳魚(2023年級群)、3歳魚(2022年級群)。魚の大きさは、マアジ・さば類は尾叉長、いわし類は被鱗体長で表示。

1 マアジ

(1) 来遊量

- ・ 沖合域は前年を上回り平年並み、沿岸域は前年・平年並み。

(2) 漁期・漁場

- ・ 期間を通して、対馬沖、沿岸域が漁場となる。

(3) 魚体

- ・ 10～19cmの0歳魚（豆・ゼンゴ銘柄）および19～24cmの1歳魚（小銘柄）が主に、24cm以上の2歳魚以上（中・大銘柄）も漁獲される。

2 マサバ

(1) 来遊量

- ・ 沖合域は前年並みで平年を上回り、沿岸域は前年・平年並み。

(2) 漁期・漁場

- ・ 期間を通して、対馬沖、沿岸域が漁場となる。

(3) 魚体

- ・ 25～28cmの0歳魚（豆銘柄）および28～32cmの1歳魚（小銘柄）が主に漁獲される。

3 ゴマサバ

(1) 来遊量

- ・ 沖合域は前年並みで平年を下回り、沿岸域は前年・平年並み。

(2) 漁期・漁場

- ・ 期間を通して、東シナ海中部、五島灘・薩南、対馬沖が漁場となる。

(3) 魚体

- ・ 沖合域では25～30cmの0歳魚（豆銘柄）および30～33cmの1歳魚（小銘柄）が主に漁獲される。沿岸域では25～40cmの0歳魚以上（豆銘柄以上）が主に漁獲される。

4 マイワシ

(1) 来遊量

- ・ 前年並みで、平年を上回る。

(2) 漁期・漁場

- ・ 期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。

(3) 魚体

- ・ 12～17cmの0歳魚（小羽・中羽銘柄）主体に、18～23cmの1歳魚以上（中羽・大羽銘柄）も漁獲される。

5 ウルメイワシ

- (1) 来遊量
 - ・前年・平年並み。
- (2) 漁期・漁場
 - ・期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。
- (3) 魚体
 - ・15～25cmの0・1歳魚（中羽・大羽銘柄）が主に漁獲される。

6 カタクチイワシ

- (1) 来遊量
 - ・前年・平年を下回る。
- (2) 漁期・漁場
 - ・期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。
- (3) 魚体
 - ・5～10cmの0歳魚（カエリ・小羽・中羽銘柄）が主体で、10cm以上の1歳魚（大羽銘柄）が混じる。

（注）「前年」は2024年11月～2025年3月。「平年」は過去5年の平均値。「並み」はCPUE等指標値の±20%の範囲。「沖合域」とは大中型まき網が操業する対馬周辺から東シナ海。